

一橋オープン大会規約

＜禁止事項・不正行為＞

- (1) 身代わり出場 (2) 負け審のさぼり (3) 壁打ち (4) ボレーボレー
- (5) 空きコートの無断使用 (6) テニスシューズ以外でコート内に入ること
- (7) コート内での携帯電話の無断使用

これらに該当する行為を行った場合は、その選手をDEF敗とし、所属サークルに1回目の警告を与える。2回目のクラブ警告は、該当サークル全員をDEF敗とする。

1. 参加資格

一橋大学硬式庭球同好会連盟のテニスサークルに所属する学部生・学院生で事前に提出されサークル員名簿に名前が記載されている者、及び一橋大学の教職に携わる者、及び職員。

2. DEF規定

- ・出場時刻10分前までに着替えて、本部に出席を届けること。
- ・DEFコールは各選手ラウンド時刻に行う。DEFコール後は、出席を届けても棄権とみなす。

3. 試合形式

初戦から4回戦までは12ポイントタイブレークの1セットマッチ、5回戦以降は各セット12ポイントタイブレークの3セットマッチとする。ただし、混合ダブルスに関しては、5・6回戦が8ゲーム、それ以降を3セットマッチとする。

4. 時間について

- ・初戦のアップは**5分以内を厳守**（連盟委員の監視のもと5分を超えた場合はアップを中断させる）、それ以降はサービス4本ずつのみとする。＊初戦とは、例えば1回戦がDEF勝ちの場合は2回戦が初戦となる。
- ・インジュアリータイム、トイレ休憩は1回の試合につき10分間各1回ずつとする。トイレ休憩はゲーム間のみ認められる。
- ・ポイント間の時間は20秒、チェンジコートのないゲーム間は40秒、チェンジコートのあるゲーム間は60秒、セット間は90秒以内とする。審判のコールに注意すること。

5. 抗議・応援について

- ・選手及びそれぞれの応援からの代表者1名以外の者が試合に関する注意及び判定（アウトボールのクレームなど）を行った場合は、その者を退場とする。
- ・相手及び審判を誹謗中傷するような行為があったと連盟側が判断した場合は、その者を退場とする。
- ・会場によっては応援行為ができない場合があるので、連盟委員の指示に従うこと。
- ・選手及び応援による、試合の遅延行為、過度の大声、連盟委員の指示に従わない、その他コートバイオレーションについては、連盟委員の判断により1試合につき1回目は「注意」、2回目はその試合の当該サークルの選手から「1ポイント剥奪」、3回目は「1ゲーム剥奪」のペナルティを与える。

6. 大会使用球について

- ・大会使用球は DUNLOPFORT とする。
- ・試合で使用したボールは、敗者のものとする。

7. 審判について

- ・各コート最初の試合はセルフジャッジとする。ただし両者合意があれば審判を出して良い。
- ・敗者はそのコートで次の審判をすること。
- ・タイムを確実に計るために、各選手は秒まで計ることのできる時計を持参すること。
- ・試合のスコアは試合終了後、勝者が本部に届けること。
- ・何らかの問題が生じ、一方の選手が審判の交代を要求した場合にはそれを認める。
- ・主審のオーバーコールについては、これを認めない。

8. コートマナーについて

- ・テニスシューズを必ず着用することとし、そうでない者はコートへの入場を認めない。
- ・試合中ラリーが続いている間は絶対にコートの後ろを通らないこと。
- ・コート内での飲食、喫煙は禁止する。
- ・飲食等で出たゴミは、必ず分別をして、指定された場所に捨てること。

9. 会場及びクラブハウス

- ・選手はテニスウェアを着用すること（テニスウェアと認められるTシャツは可）。
- ・運営の連盟委員が来るまでは、選手はクラブハウス内に入らず外で待つこと。
- ・クラブハウス内のロッカーは使用しないこと。貴重品は自分で管理すること。

10. 最終試合を行った者は、連盟委員の指示に従って後片付けをすること。

11. 日程

- ・日程表に印刷された試合に関しては、原則的に変更することはない。
- ・日程については連盟側に一任すること。
- ・日程考慮は就活関連の理由、及び関東団体戦に限るものとする。授業期間中に関しては、半日（午前、午後）を1単位とし、選手は週2単位まで指定でき、そこに関しては試合を入れない。上記以外の理由で試合ができない場合はDEF負けとなる。実習関係、怪我等での日程考慮は認めない。

*ここでいう就活関連の理由とは本選考に関わるもののみで、インターンや説明会は原則認めない。

*また、ASSE・新人戦・ゼミ合宿の考慮を認める。

- ・1～3回戦は、上記の理由（就活、関東団体戦）を含むいかなる理由だろうと考慮は一切しない。試合ができない場合はDEF負けとなる。
- ・天候により試合の有無が不明な場合も指定時刻までに集合すること。試合の有無の連絡はHP及び連盟委員に対する連絡で伝達するので、それに従うこと。
- ・クラブハウスへの電話での問い合わせは一切禁止する。
- ・日程についてはHP及び連盟委員に対する連絡で伝達するので、確認すること。
- ・日程が押している場合、トータル6セットまでは試合が入り、選手はこれを拒否することはできない。

12. その他

- ・試合は予定通りに進むとは限らないので、試合が控えている場合は試合の準備をして本部近くに待機すること。もし昼食などで本部を離れる場合は、必ず連盟委員に報告すること。試合に入れるコールをしてから5分以内に来ない場合はDEF敗とするので注意すること。
- ・本大会は、オール大学対抗トーナメントの選考の対象となる。
- ・選手は試合中はこまめに水分補給を行うよう心がけ、熱中症には十分注意すること